

ドライフォグ加湿ユニット AKIMist® “D”

取扱説明書

このたびは、霧のいけうちのドライフォグ加湿器「アキミスト® “D”」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用下さい。

「アキミスト® “D”」はノズルの種類により、アキミスト® “D”-SJタイプとアキミスト® “D”-Dタイプの2種類があります。取扱いが異なりますので、当取扱説明書をよくお読み下さい。

お読みになった後は、「アキミスト® “D”」の近くに大切に保管して下さい。

万一、ご使用中にわからないことや、不都合が生じたときは、きっとお役にたちます。

も く じ

- ① 必ずお守り下さい(安全上のご注意)… P. 1
- ② ご使用いただく前に… P. 3
- ③ 構造と各部の名称… P. 4
- ④ まずお読み下さい… P. 5
- ⑤ ご使用方法… P. 7
- ⑥ 上手な使い方… P. 9
- ⑦ お手入れのしかた… P.10
- ⑧ 「故障かな」と思ったら… P.14
- ⑨ 周辺機器… P.15
- ⑩ 仕様… P.18



いけうち

霧発生のハードとソフト

霧のいけうち®

1

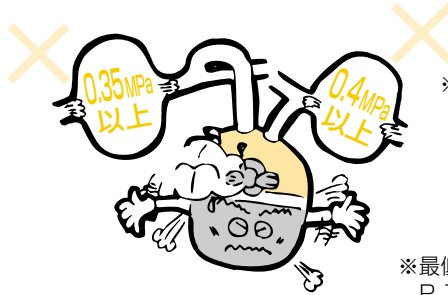
必ずお守り下さい(安全上のご注意)



警告

エアーの圧力は0.3MPaに。
水の圧力は0.4MPa以下に。

※0.35MPa以上のエアー圧力では本体がはずれるおそれがあります。エアー用減圧弁で設定して下さい。



※0.4MPa以上の水圧がかかると水漏れします。水用減圧弁で設定して下さい。

※最低供給水圧はP.18をご参照ください。

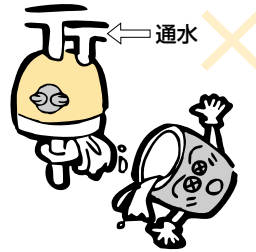


警告

メンテナンスをするときはエアー、水を止めてから。

※エアーの圧力がかかっている間は危険ですから絶対分解しないで下さい。

※通水時に分解すると水漏れします。絶対に分解しないで下さい。



警告

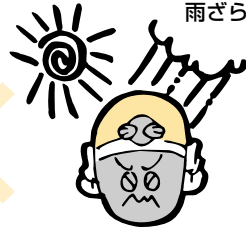
次の環境ではご使用できません。

60℃以上



直射日光

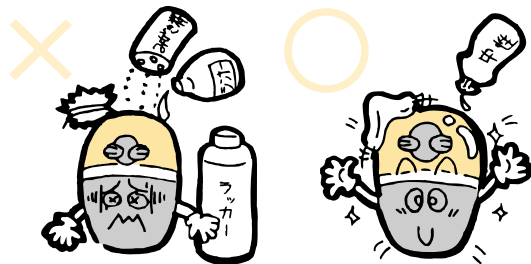
雨ざらし



注意

洗うときは・・・

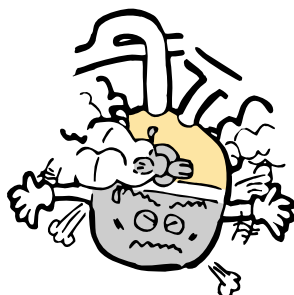
ラッカー・シンナー・みがき粉は本体が傷みます。中性洗剤で洗浄して下さい。





メクラプラグを外して噴霧しないで下さい。

注意



※エア圧力が上昇せず、
正常に噴霧しません。

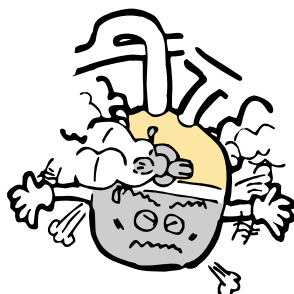
【メクラプラグは必ず
ロックしてください。】



ノズルを2ヶ以上装着している時、どれかノズル1ヶが目詰まりを
起こすと全て噴霧しなくなります。

注意

P.12又はP.13を参照し掃除して下さい。



必要以外の分解はしないで下さい。

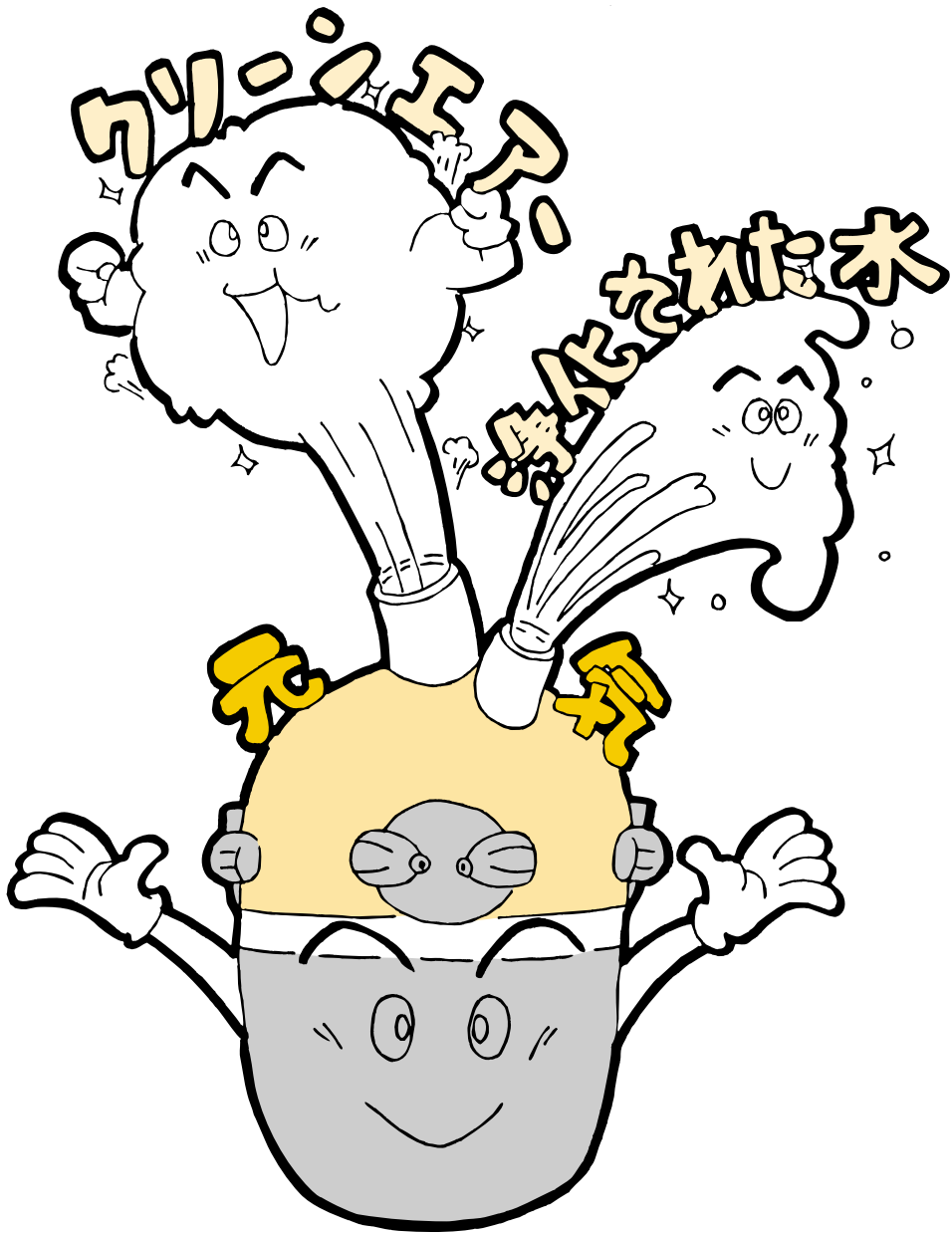
注意



【メンテナンス以外の分解をしま
すと元にもどらなくなります。】

2 ご使用いただく前に

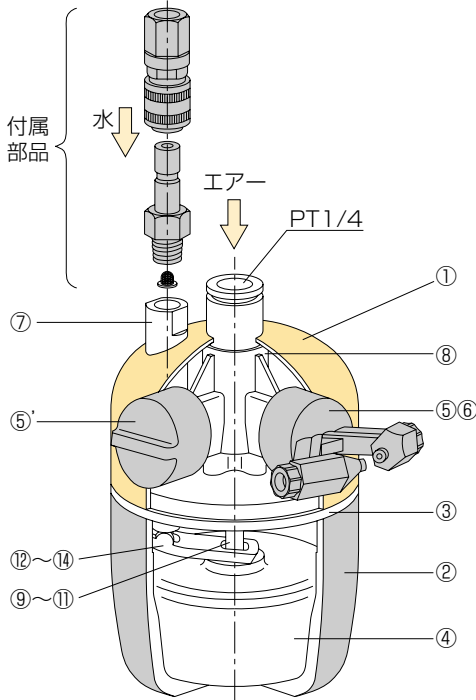
クリーンなエア―と浄化された水でメンテナンスフリーです！



アキミスト®“D”には「クリーンエア―」と「浄化された水」をステンレス配管などのサビの出ない配管で供給してください。ノーメンテナンスで稼働します。(エア―、水の浄化機器はP6,15,16を参照ください)

3

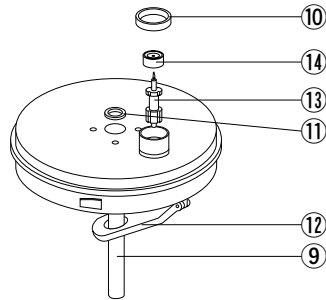
構造と各部の名称



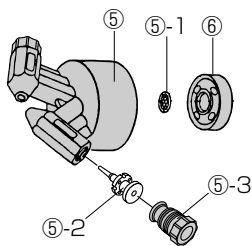
- ※1. 付属部品の液カプラー(プラグ)についているストレーナーはかん合してありますので、はずれません。
- 2. ノズル4個付の場合、メクラプラグは装着されていません。
- 3. 04SJと04Dはノズル形状が異なります。

No.	名称	材質	部品コード
①	上部本体	ABS	#133317
②	下部本体	ABS	#133319
③	中ぶた(新)	ABS	#129067
④	フロート	発泡樹脂	#133321
⑤	AKI Jet®04SJ(D)ノズル	PPS樹脂,SUS303,PP	#181978 #180782
⑤'	メクラキャップ	PPS樹脂	#3801
⑥	ゴムパッキン	NBR	#133322
⑦	液ニップル	SUS303	#169317
⑧	アダプター	ナイロン,SUS303	#133318
⑨	吸液チューブ	SUS304	#158212
⑩	液ニップル用パッキン	CR	#158213
⑪	O-リングP-4	FPM	#29
⑫	レバー	POM,SUS304	#14080
⑬	止水弁(新)	POM,SUS303	#167788
⑭	ゴム弁(新)	NBR(GR入り)	#158215
付属部品	液カプラー(ソケット)	POM	#15778
	液カプラー(プラグ)	POM	#18008
	ストレーナーφ5.0 ※液カプラー(プラグ)に含まれます。	SUS304	#17896

吸液チューブ・中ぶた・止水部⑨～⑭詳細図

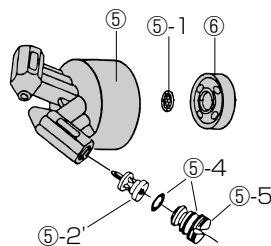


AKI Jet®04SJノズル⑤詳細図



※04Sと刻印しています。

AKI Jet®04Dノズル⑤詳細図



※04Dと刻印しています。

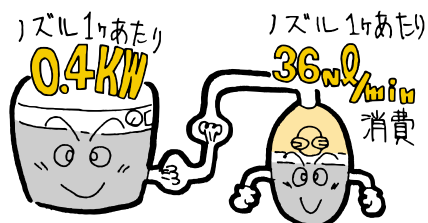
No.	部品名称	材質	部品コード
5-1	エアーストレーナー	SUS304	#17897
5-2	スプレーチップ(04SJ)	PP(OPF-W)	#182010
5-2'	スプレーチップ(04D)	SUS303	#101974
5-3	パッキン一体型手締めプラグ(04SJ用)	PPS, FPM	#182014
5-4	O-リング(04D用)	FPM	#157318
5-5	プラグ O-リング付(04D用)	PPS樹脂	#180790

4 まずお読み下さい。

取付前のご確認事項

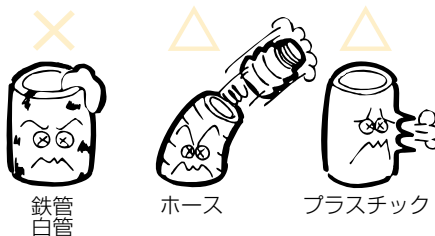
1 コンプレッサー容量は十分に！

コンプレッサー容量が不足していると加湿に適したドライフォグを発生しません。床や機械を濡らさない為にも、コンプレッサーの選定には余裕を持って下さい。



2 アキミスト® “D” への配管はステンレス！

サビの出る配管は絶対に避けて下さい。ノズルが目詰りします。

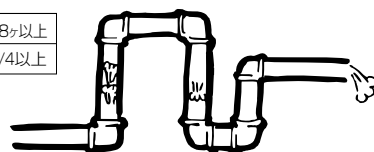


ホース、プラスチック配管は抜け・割れに注意！

3 エアー配管は太めに！

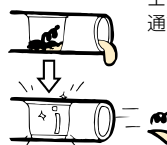
細すぎる配管や、曲りくねった配管では圧力が落ちてしまいます。圧力が落ちすぎるとドライフォグが発生できません。

ノズル数	7ヶ以上	8~17ヶ	18ヶ以上
配管サイズ	3/8以上	1/2以上	3/4以上



4 配管への取付前には必ずフラッシングを！

配管施工後すぐにアキミスト® “D” を取付けると、施行時のゴミによりノズルが目詰りします。十分にフラッシングして下さい。

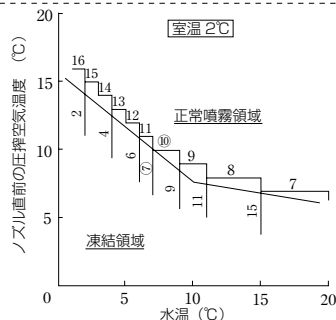


エアー配管もいったん水を通すときれいになります。

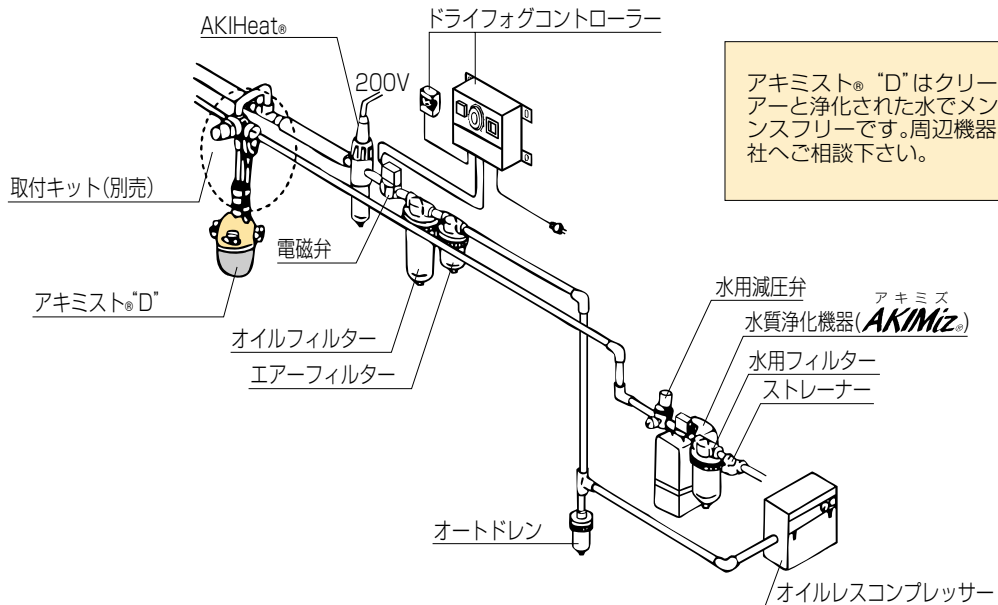
5 寒冷地では凍結対策をして下さい。

寒冷地ではノズルの“断熱膨張”現象によりノズルが凍結することがあります。室温が2℃以上であれば右図の条件以上に保つことが必要です。詳しくは弊社営業所までお問い合わせ下さい。

-グラフの見方-
室温が2℃で水温が7℃であれば、圧さく空気の温度を10℃以上にすれば凍結しません。



周辺機器選定のめやす



アキミスト® "D"はクリーンエアと浄化された水でメンテナンスフリーです。周辺機器は弊社へご相談下さい。

☆標準装備品 (別売)	アキミスト® "D" 取付キット 取付け用のキットは 取付キット、壁取付キット、吊り下げキットの 3種類あり、それぞれ形状が異なります。	取付けが断然有利になります。
☆必ずご用意下 さい。	<ul style="list-style-type: none"> ・ オイルレスコンプレッサー ・ エアーフィルター(ろ過度5μ) ・ オイルフィルター(ろ過度0.01μ) ・ オートドレン ・ 水用ストレーナー(150メッシュ) ・ 水用フィルター(ろ過度5μ) 	<p>オイル汚れのないエアを供給します。 エアに含まれる水・ダストを除去します。 エアに含まれるオイル・水・ダストを除去します。 配管中のドレンを自動的に排出します。 水中の大きなゴミを除去します。 水をろ過します。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水質浄化機器 AKI-Miz®(純水器) 	ノズル目詰まりの原因となる水中の硬度分、シリカを取り除きます。
☆寒冷地及び冬季 の安心のために ご用意下さい。	<ul style="list-style-type: none"> ・ AKIHeat®エアヒーター ・ Brisk Heat®保温ケーブル 	配管やノズルが凍結するのを防ぎ、冬期も安心です。
☆簡単に湿度の 自動制御がで きます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ドライフォグコントローラー ・ 電磁弁 	ご希望の湿度にピッタリ保ちます。

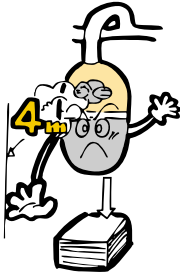
5 ご使用方法

1 取り付ける前に

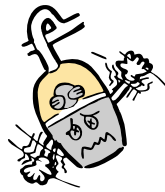
- P.5の「まずお読み下さい」をよくお読み下さい。
- 配管にエア、水の圧力がかかっていない状態で取り付けて下さい。



レイアウトに注意



- ・ノズル前方4mに壁や柱がないこと
- ・アキミスト®“D”の真下には物を置かないで



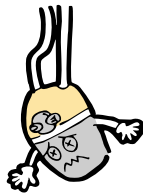
- ・水漏れします
水平に！

2 取り付け (取付キットの組み付け説明です。壁取付キットと吊り下げキットをお求めの方は組み付けて納入されます。)

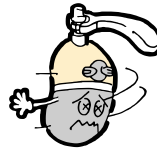


プラスチック製品です。無理な力をかけると割れることがあります。

注意



- ・必ずエア側で固定して下さい。



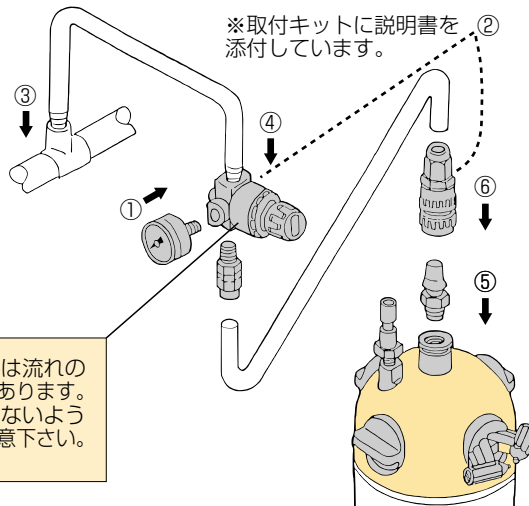
- ・無理にねじると破損します。

★エアの取り付け(まずエアを先に組む付けます)



注意

エアは加湿器本体の中心の1/4ネジの方です。エアと水の接続を間違えるとノズルから水が飛び出します。よくご確認下さい。



①→②→③→
④→⑤→⑥の
順に組付けて
下さい。

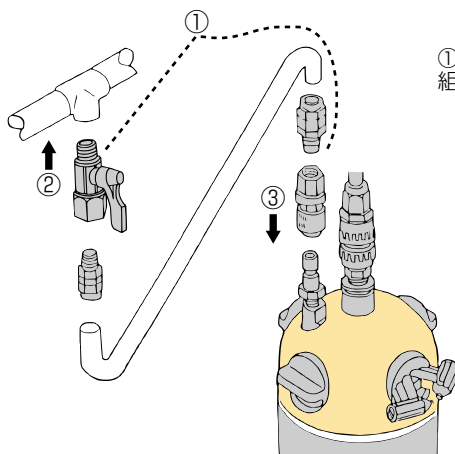
減圧弁は流れの向きがあります。間違えないようにご注意下さい。

★水の取り付け

注意

水の接続は加湿器本体中心横の1/8の方です。
本体に付属しているカプラーの方へ接続して下さい。

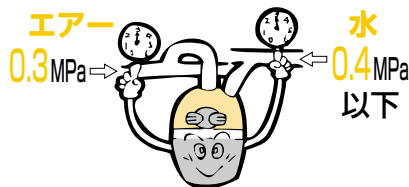
※取付キットに説明書を添付しています。



①→②→③の順に組付けて下さい。

3 使用中には・・・

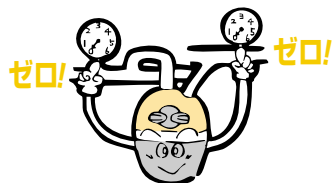
- エアー圧力は0.3MPaに
 - 水の圧力は0.4MPa以下で使用下さい。
- ※最低供給水圧は P.18をご参照ください。



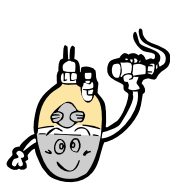
注意

水道水は夜間水圧が上がります。
水圧が0.4MPa以上になると止水せず、水漏れします。必ず減圧弁をつけて下さい。

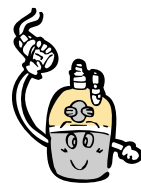
メンテナンスなどで取り外すときは・・・



①安全の為、必ずエアーと水を止める。



②まず水側をカプラーからはずす。



③エアー側をカプラーからはずす。

※再度取り付ける時は、エアーと水が止まっていることを確認してから
①エアー、②水の順に取り付けて下さい。

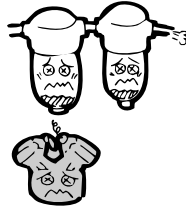
4 保管は・・・

長期間噴霧を止める場合は、必ず中の水を抜き、ノズルを掃除してから乾いたホコリのない所に保管して下さい。



6 上手な使い方

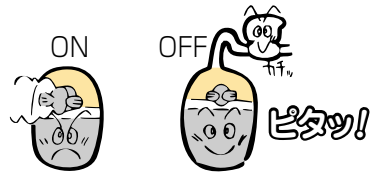
★ 機器の点検は定期的に！



コンプレッサー、水処理機器等、それぞれの取扱説明書に従ってメンテナンスを！

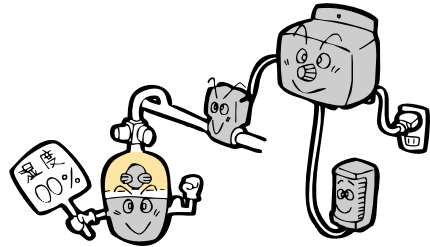
★ 噴霧の ON-OFF は速やかに・・・

電磁弁をアキミスト® “D” の近くに設置すると ON-OFF が速やかに動作します。



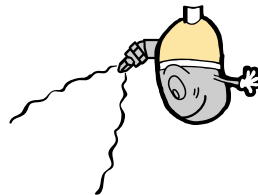
★ 湿度を自動でコントロールする！

ドライフォグコントローラーを使用頂くと、希望の湿度にピッタリ保てて、効果抜群！



★ 狙った場所を加湿します！

首振りアダプター(別売)を取り付けると10°～50°の範囲で任意に噴霧方向が変更されます。
取付・取り外しもワンタッチです。



7 お手入れのしかた



安全の為に、必ずエアーと水を止めてから手入れを行って下さい。

注意

- ★高いところでの作業は危険です。
安全な所で手入れして下さい。



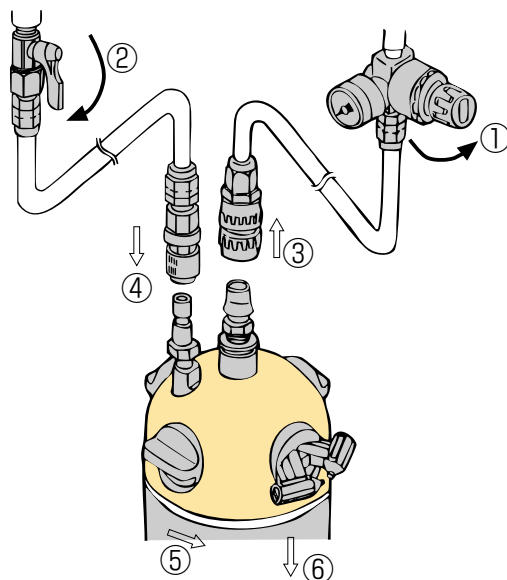
1 上部本体と下部本体の取り外し

- ① 減圧弁を閉じエアーを止める
- ② バルブを閉じ水を止める
- ③ エアーのカプラー(ソケット)を引いて接続を外す
- ④ 水側のカプラー(ソケット)を押し込んで接続を外す
- ⑤ 下部本体を左へひねる
- ⑥ 下へ引く

※エアーと水のカプラーは外し方が異なります。詳しくは取付キットの取扱説明書をご覧ください。

<取付>

取り外しと逆の手順で行って下さい。



② ストレーナーのお手入れ

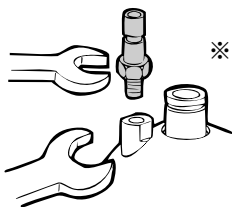
アキミスト®“D”には液カプラーに水用ストレーナー、ノズルにエアーストレーナーをつけています。

1) 液カプラー部

1. 液カプラーをはずす

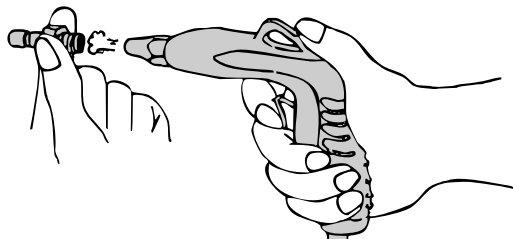


液カプラーのメンテナンスを行う時、必ず液ニップルに「スパナ」をかけて下さい。



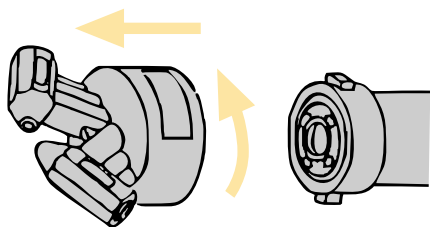
※液ニップルが緩むと水漏れを起こします。

2. 液カプラーをストレーナー側からエアブローする



※液カプラーのストレーナーはかん合してありますのではずれません。

2) エアーストレーナー

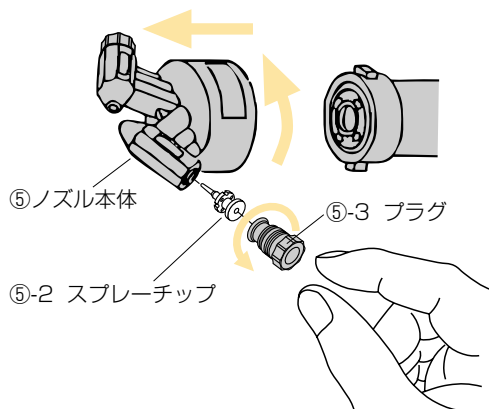


1. ノズルを反時計回りにひねり、引きアダプターよりはずす。
2. ノズル本体裏のストレーナーを掃除する。やわらかい布等できれいに拭き取して下さい。

<ノズルの組付>

ノズル本体の凹部と、アダプターの凸部をあわせてから押込み、時計回りにひねって下さい。

3 AKI Jet® 04SJノズルの手入れ(専用手入れ用具を使用してください。)

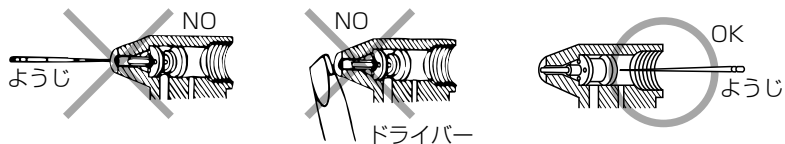


- ノズル本体⑤を反時計回りにひねり引く
- 手で手締めプラグ⑤-3を反時計回りにまわして外して下さい。
- 手の平の上で、トントンと叩いてスプレーチップを取り出して下さい。

<注意>

※ スプレーチップは樹脂製のため、破損の原因となりますので、ドライバーやつまようじで、先端から絶対に押さないようにして下さい。
外れにくい場合、必ずノズル後部よりつまようじをスプレーチップの穴に差し込み、取り出して下さい。

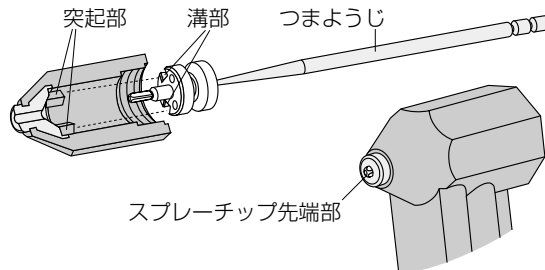
- 小さな部品です。紛失しないようにご注意ください。



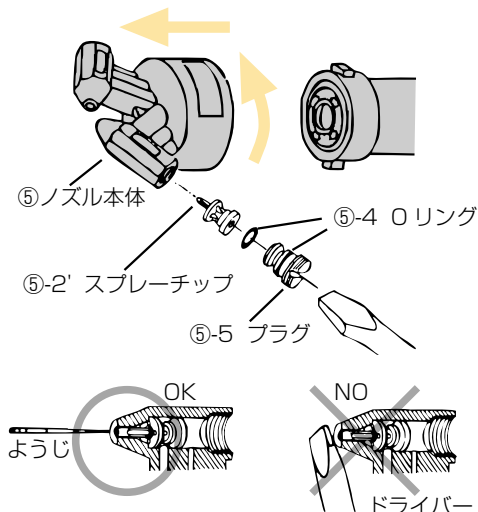
<p>1</p> <p>中性洗剤を含ませた布でチップ先端部をぬぐいます。</p> <p>※ 04SJは樹脂製、チップです。強い力を加えると変形し、性能が変わります。</p>	<p>2</p> <p>液孔にピンを入れ、異物をとり除きます。あとノズルチップをエアブローします。</p>
<p>3</p> <p>ピックピースを図のように押し込み、付着物を外へ押し出して下さい。</p>	<p>4</p> <p>モールで数回ピストン運動させます。このあと、エアブローして下さい。</p>

《組み付け方/04SJ》

1. スプレーチップの後部の穴に、つまようじを差し込みスプレーチップの2ヶ所の溝部とノズル本体内部の2ヶ所の突起部を合わせて、差し込んで下さい。
2. ぴったりはめ込んだ場合、ノズル本体の先端からスプレーチップの先端が出ます。ぴったりはまらない場合は、無理に押し込まないで繰り返し作業を行って下さい。



4 AKI Jet® 04Dノズルの手入れ(専用手入れ用具を使用してください。)



- ノズル本体⑤を反時計回りにひねり引く
- マイナスドライバーで分解します。破損の原因となりますので、必ず大きさの合ったドライバーで分解・組付を行って下さい。
- つまようじをノズル本体⑤の噴口部から入れて、Oリング⑤-4とともにスプレーチップ⑤-2'を押し出します。(スプレーチップが傾くと外れませんので慎重に行ってください)

<注意>

- ※スプレーチップ先端部は、シャープエッジとなっており、性能を左右する最重要箇所です。この部分がキズ付きますと性能が変わりますのでノズルを分解する際は、ドライバーの先のような金属工具は使用しないで、つまようじのようなやわらかいもので押し出すようにしてください。
- 小さな部品です。紛失しないようご注意ください。

<p>1</p>	<p>こすりとった後、中性洗剤を含ませた布でチップ先端部をぬぐいます。</p>	<p>2</p>	<p>液孔にピンを入れ、異物を取り除きます。あとノズルチップをエアブローします。</p>
<p>3</p>	<p>ピックピースを図のように押し込み、付着物を外へ押し出して下さい。</p>	<p>4</p>	<p>モールで数回ピストン運動させます。このあと、エアブローして下さい。</p>
<p>《組み付け方/04D》</p> <p>1. 取り外しと逆の手順で、組み付けて下さい。</p>			

5 各部品の耐用年数について

部 品 名	交換までの使用期間
ノズル部 O-リング 部品No.⑤-4	2 年
本体止水部 ゴム弁 部品NO.⑭	3 年
本 体 ゴムパッキン 部品NO.⑥	5 年

- 交換までの使用期間は使用状況により異なります。
- 左記期間を目安とし、早めに交換下さい。

8

「故障かな」と思ったら

ご使用中に異常が生じたら直ちにエアー及び水を止め、次の項目をお調べ下さい。

こんな時は	ここをお調べ下さい	なおしかた
1. 噴霧しない あるいは すぐに噴霧 しなくなる。	①エアーの圧力は正しいですか？	0.3MPaに合わせる。(P.8参照)
	②メクラプラグが外れている	メクラプラグをロックする。
	③減圧弁の向きは合ってますか？	流れ方向の指示に合わせる。
	④電磁弁の向きは合ってますか？	流れの方向の指示に合わせる。
	⑤電磁弁は作動していますか？	電磁弁を確認する。(取り替える)
	⑥液カプラー部のストレーナーは詰まっていますか？	ストレーナーを掃除する。(P.11参照)
2. 間欠噴霧 する。	⑦ノズル内部のOリングは正しく付いていますか？(O4Dの場合)	正しく付け直す。 もしくは取り替える。(P.13参照)
	⑧ノズル噴口にゴミが付いていませんか？	ノズルを掃除する。(P.12,13参照)
	⑨ノズルとアダプターの間にあるゴムパッキンは正しく付いていますか？	正しく付け直す。 もしくは取り替える。(P.4参照)
	⑩凍結していませんか？	エアー昇温機器を設置する。(P.5,6参照)
3. 霧があら い	①エアーと水の接続は正しいですか？	それぞれ正しい方に接続する。(P.7,8参照)
	②メクラプラグが外れている	メクラプラグをロックする。
	③配管が細く、曲がりが多いですか？	太い配管に替える。 曲がり数を少なくする。(P.5参照)
	④エアーの圧力は適切ですか？	0.3MPaに合わせる。(P.8参照)
	⑤エアーフィルターは汚れていませんか？	エアーフィルターを掃除する。 もしくは取り替える。
	⑥ノズルのエアーストレーナーは汚れていませんか？	エアーストレーナーを掃除する。 (P.11参照)
	⑦電磁弁は汚れていませんか？	電磁弁を掃除する。 もしくは取り替える。
	⑧ノズルチップが変形していませんか？(O4SJの場合)	ノズルチップを交換する。(P.12参照)
4. ノズル噴口 よりぼた落ち する。	①ノズルの噴口にゴミが付いていませんか？	ノズル噴口を掃除する。(P.12,13参照)
	②水圧は0.4MPa以下ですか？	0.4MPa以下にする。(P.8参照)
	③ノズルチップが変形していませんか？(O4SJの場合)	ノズルチップを交換する。(P.12参照)
5. 本体より水 漏れする。	①水圧は0.4MPa以下ですか？	0.4MPa以下にする。(P.8参照)
	②止水弁(ゴム弁)は正しく付いていますか？	正しく付け直す。 もしくは取り替える。(P.4参照)
	③液ニッブルがゆるんでいる	きっちり締める。(P.11参照)
	④ノズル内部のOリングは正しく付いていますか？(O4Dの場合)	正しく付け直す。 もしくは取り替える。(P.13参照)

※上記項目をお調べいただいても正常な噴霧が得られない場合は最寄りの弊社営業所へご相談下さい。

9 周辺機器

オイルレスコンプレッサー



- アキミスト“D”に必要なクリーンなエアを供給します。
- アキミスト“D”の台数に応じて各機種があります。

エアフィルター



- 圧搾空気中の水滴やダストを効果的に除去しエアの清浄化をはかります。
- 接続管径に応じて各機種があります。

オイルフィルター



- マイクロファイバーにより圧搾空気中の0.03ミクロン以上の油分・ダスト・水分を取り除きます。
- 圧力降下が0.07MPaに達したら新しいエレメントと交換します。
- 接続管径に応じて各機種があります。

オートドレン



- エア配管上の適当な箇所に装着しておけば、管内に溜まるドレンを自動的に排出してくれます。
- 通過するエア量が100Nℓ/min以下の場合には作動しないのでご注意ください。

水用ストレーナー



- 150メッシュで約0.1mmの不純物を取り除きます。
- 軟水器を使用される場合は、必ず、上流に10～50メッシュのものをご使用下さい。

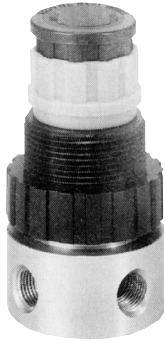
水用フィルター



- 5μまでの不純物を取り除きます。
- 接続管径に応じて各機種があります。

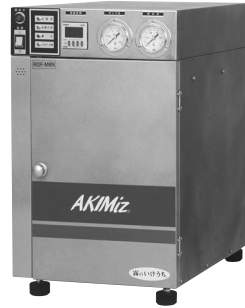
9 周辺機器

水用減圧弁



- 液の供給圧力を精細にコントロールします。設定圧力は0.01MPa～0.35MPaです。

純水器 AKIMiz® (アキミズ)



- 逆浸透膜タイプの純水器で水中の不純物を取り除きます。アキミスト™ "D" のロングライフに最適です。

ドラッグフォグコントローラー (湿度自動制御装置)

●アナログタイプ



- 日夜を問わず、常に一定の希望湿度に保ちたい場合に使用します。
- 小型コンパクトで設置場所を選びません。
- 電圧100～240Vフリー (測定精度±5%)

(感湿器)



- 湿度を感知し制御器へ信号を送ります。
- 最新式の超小型高分子素子を採用しています。

●デジタルタイプ



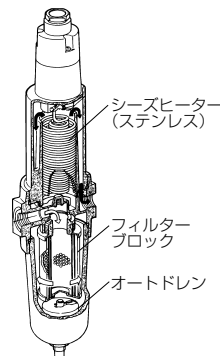
- 現在の湿度と設定湿度をデジタル表示。
- 小型コンパクトで設置場所を選びません。
- 電圧100～240Vフリー (測定精度±3%)

(電磁弁)



- 噴霧の自動制御を行う際、エアーや液の流れを断続します。

AKI Heat® (アキート) (エアーヒーター)



- エアー配管の途中へAKI Heat®を挿入し、その下流配管に保温材を巻いておけば、寒冷地での凍結を防ぐことができます。

9 周辺機器

★保守と点検

それぞれの取扱説明書にしたがってメンテナンスを行って下さい。

区 分	項 目	内 容
日 常 点 検	①圧力計の指示目盛りのチェック	噴霧した状態でコンプレッサーエアーの圧力がセット値0.3MPaであることを確認する。
	②エアーフィルター内のドレンの量を観察	エアーコンプレッサーの設置場所によってドレンの溜まる量は異なる。最初のうちは注意して観察しドレンを抜く日の間隔を決める。
	③電磁弁の作動を確認 (ドライフォグコントローラーを設置した場合)	電磁弁のON-OFFが正常に作動することを確認する。 (この時湿度自動制御装置の作動も同時にチェックすることが好ましい)
定 期 点 検	①エアー&オイルフィルターのエレメント洗浄	1か月に1回、中性洗剤で洗う。
	②水用ストレーナーのエレメント洗浄	1か月に1回、水洗後エアーブローする。
シーズンオフ	①配管内の水と空気を抜く	シーズンオフに入る時は必ず行う。
	②エアーフィルター&水用ストレーナーのエレメント洗浄	シーズンオフに入る時に洗浄。 シーズン前に汚れサビをチェックする。
	③配管内のエアーブロー	シーズンオフに入る時、およびシーズンが始まる時に行っておく。

★部品交換

部 品 名	交換までの使用期間
エアーフィルター&オイルフィルターのエレメント	2 年
水用ストレーナーのエレメント	4 年
減圧弁のダイヤフラム	2 年
電磁弁のプランジャー	5 年

10仕様

形 式		AD-1SJ-Y	AD-1D-Y	AD-2SJ-Y	AD-2D-Y	AD-3SJ-Y	AD-3D-Y	AD-4SJ-Y	AD-4D-Y
ノズル数		1		2		3		4	
大きさmm (幅×高さ)		114×130			130×130				
質量(g)	水なし時	350		360		370		380	
	使用時	390		400		410		420	
噴霧量ℓ/hr (エアー圧力0.3MPa)		2.4	3.0	4.8	6.0	7.2	9.0	9.6	12.0
エアー消費量nℓ/min (エアー圧力0.3MPa)		36		72		108		144	
コンプレッサー容量KW 加湿器1台あたり		0.4		0.75		1.5		1.5	

アキミスト®“D”はノズルを最大4個まで追加して取付けることができます。

※最低供給水圧

加湿器のノズル数にあわせ、下記水圧以上0.4MPa以下で供給下さい。

ノズル数	1	2	3	4
最低供給水圧 (MPa)	0.02	0.04	0.09	0.15



株式会社 いけうち

- 本社 〒550-0011 大阪市西区阿波座1丁目15-15・第一協業ビル ☎06-6538-1075 FAX 06-6538-4023
- 東京支店 〒150-0011 東京都渋谷区東2丁目22-14・ロゼ氷川 ☎03-3498-0636 FAX 03-3498-0673
- さいたま営業所 〒330-0856 埼玉県さいたま市大宮区三橋4丁目320-1 ☎048-621-1571 FAX 048-622-9261
- 横浜営業所 〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2丁目26-4・第3安田ビル ☎045-313-1637 FAX 045-313-1910
- 静岡営業所 〒420-0034 静岡市葵区常磐町1丁目4-11・杉徳ビル ☎054-205-3611 FAX 054-205-3622
- 名古屋営業所 〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目19-1・名古屋鴻池ビル ☎052-222-0754 FAX 052-222-0361
- 大阪営業所 〒550-0011 大阪市西区阿波座1丁目15-15・第一協業ビル ☎06-6538-1086 FAX 06-6538-4021
- 広島営業所 〒732-0828 広島市南区京橋町1-23・三井生命広島駅前ビル ☎082-263-3987 FAX 082-263-8176
- 福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目5-21・博多プラザビル ☎092-482-0090 FAX 092-482-0058
- 仙台出張所 〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉1丁目6番10号・仙台北辰ビル ☎022-716-8655 FAX 022-265-3666
- 上越出張所 〒943-0805 新潟県上越市木田2丁目1番1号・山和ビル ☎025-521-3121 FAX 025-521-3122
- 岡山出張所 〒700-0826 岡山市磨屋町10番20号・磨屋町ビル ☎086-803-3135 FAX 086-803-3137
- 広州駐在事務所 〒511400 中国広東省広州市番禺区市橋鎮繁華路2号 ☎(86)20-84838726 FAX (86)20-84838720
- 工場 兵庫県西脇市／西脇工場・広島県呉市／呉工場・IKEUCHI VIETNUM(ベトナム/ハノイ工場)
- IKEUCHI USA, INC. 8110 Beckett Center Drive, West Chester, OH 45069, USA ☎(1)513-942-3060 FAX (1)513-942-3064
- 霧の池内(上海)貿易有限公司 中国上海市閘北区大統路988 ☎(86)21-6140-9731 FAX (86)21-6123-4239
- 中日噴霧股份有限公司 (IKEUCHI TAIWAN CO.,LTD.) 台北市中山區中山北路1段27號11樓之1 ☎(886)2-2511-6289 FAX (886)2-2541-6392
- ホームページアドレス : <http://www.kirinoikeuchi.co.jp/>